

活動報告

団体名	NPO 法人災害救援レスキューアシスト
活動名	山形地震の支援のための先遣調査活動
活動期間	2019/06/19~2019/06/20
活動の成果	<p>報道されている主な被災地地域だけではなく、車で市内各所を回り、隠された被災地がないかを手分けして回りました。また、地元のコンビニや商店にも立ち寄り、物資の配送状況や在庫状況なども確認しました。社協さんや地区の区長さんともお話をし、現状地元の方々ですでに動き始めていることを確認し、支援団体が入ることの弊害を考え支援に入る必要はないと判断をいたしました。</p> <p>地元の方々には安全にそして丈夫にブルーシートを張っていただきたいこともあり、レスキューアシストの「ブルーシート講習会」の資料や「ブルーシートの張り方」の資料などをお渡しし、またホームページにも公開して参考にさせていただけるようにしました。レスキューアシストでは必ず被災地で活動をしなければならない、という考えを持っているわけではありません。なぜなら支援活動を行うことで、本来その土地の方々を持っている力が損なわれてしまうことも多くあるからです。今回の場合は地元のコミュニティカがあり、自助・共助も充分あったため現地に入っただけのサポートではなく、資料をお渡することでサポートを行いました。「このような資料があります」とお伝えしたところ、とても興味を持ってくださいました。手持ちの資料が少なかったためホームページからすぐに見て印刷をすることができるようになりました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>今回の現地での活動は調査活動が主なものとなりました。発災直後は住民の方だけでなく社会福祉協議会の職員の方々も不安が多く、いろんな団体が調査に入るよりも、限られた団体で現地の調査を行い行政や社協と調整を行う方が、被災された方々のストレス軽減になります。過去の被災地での経験に基づいた行動をとることで、被災された方々に寄り添いながら調査をさせていただきました。ありがとうございました。</p>

(活動のようす)

